

## 補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・ <u>その他補助</u>	開始時期	平成30年4月1日	終期	令和3年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		<b>私立高等学校施設整備費補助金</b> 保護者の施設整備費等負担の軽減のために、私立高等学校の施設整備事業に対して補助する。					
款・項・目		教育費・教育総務費・教育振興費					
所属等		こども未来部　こども政策課　育成支援グループ　電話　025-226-1197					

年 度		平成30年度（1年目）	令和元年度（2年目）	令和2年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	386	1,212	1,212
	決算(千円)	386	1,212	1,212
補 助 率		補助基準額の1/3	補助基準額の1/3	補助基準額の1/3
目 標		私立高等学校の教育条件の向上と、保護者の経済的負担の軽減を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> 事業報告書等により、事業内容が目標と合致しているものであるか評価を行う。		
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	事業計画書等により事業が適正に行われ、教育条件の向上が認められる。	事業計画書等により事業が適正に行われ、教育条件の向上が認められる。	事業計画書等により事業が適正に行われ、教育条件の向上が認められる。
補助事業者による情報の公表		学校のホームページ等による		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> <g～hにおける取組> 目標を数値化することは難しいため、申請事業が補助金の目的に合致しているか判断する。			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② <u>継続</u> ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 私立高等学校に在学している生徒の保護者等の経済的負担を軽減するために事業を継続する。					